

町民のつどいで中学生が人権作文を 発表しました

12月5日(日)に開催されました「町民のつどい」において、「第24回全国中学生人権作文コンテスト」の表彰式が行われました。加古川人権擁護委員協議会の呼び掛けで、3市2町から1万2千645編の応募があり、27人が表彰されました。

作品の中には平和、男女共同参画社会、障害者などの問題をとらえたものが多く、心を打たれるものがありました。



▲書くことで人権を考えました

たこを作って風と遊ぶ たこあげ大会開催

12月5日(日)、はりまシーサイドドームにおいて、今年で2回目の「たこを作って風と遊ぶ」が開催され、



▲翼がカッコいい鳥だこ

町内の小学生約20人が参加しました。講師の加古川風の会会長の武田功さんから材料が子どもたちに手渡され、お父さん、お母さんと協力しながら、2時間があっという間に過ぎ、立派な鳥だこが出来上がりました。

この日はあいにくの強風でたこ揚げを断念しましたが、主催者の「ここら豊かな人づくり500人委員会東播磨OB会」の小林俊之さんは、「参加した親子がたこ作りを通じて、手作りの楽しさ、を体感してもらえば」と話され、今後、子どもたちの自主性を育む体験活動ができる「いきいきの場」を推進していくとのことでした。

まちを自分たちで美しく!!

12月13日(月)、播磨南高校生徒会によるクリーンアップ活動が行われました。美化委員とボランティア委員の生徒94人が、2つのコースに分かれて、通学路のゴミを分別しながら集めました。側溝に詰まっていたゴミを取るよきの臭いに戸惑いながらも、次々とゴミを袋に集めていきました。

藤井校長先生は、「今回は生徒主体のクリーンアップですが、10月の最後の土曜日には、地域の方々やPTAと生徒会が、一緒に新島をクリーンアップする活動を行うなど、継続



▲なんでこんなゴミまであるんだ!?

してまちをきれいにする活動をしています」と話されました。

防災への誓い新たに消防出初め式

1月9日(日)、午前10時から稲美町立天満東小学校で新年恒例の「平成17年消防出初め式」(加古郡消防協会主催)が行われ、播磨・稲美両町の消防団員ら関係者約525人が参加しました。

分列行進の後に式典が行われ、播磨町から永年にわたり消防活動に精励した消防団員15人、分団3分団が表彰されました。

また、協会長から式辞があり、昨年は台風・地震での被害が各地であり、団員たちは災害に強い・火災のないまちづくりへの誓いを新たにしました。

昨年1年間の火災発生件数は7件で、損害総額は265万円でした。また、救急車の出動件数は千127

件で、千101人の搬送を行いました。



▲町消防団の分列行進

「一歩ずつ着実に」

新年交礼会

1月4日(火)、健康いきいきセンターにて、播磨町、町議会、播磨町商工会が主催する新年交礼会が行われました。

佐伯町長から「住民の結束力を生かした施策を進めたい」と、挨拶があり、住民や各種団体、町内の企業から集まった約160人の方々と共に、明るく新年となることを願って歓談しました。



▲協働のまちづくりを進めます

新成人、今年は402人が旅立ちました

1月9日(日)の午後1時30分から中央公民館大ホールにおいて、成人式が行われました。播磨町の次代を担う若者402人が、大人への出発として、華やかな式典で新成人の仲間入りを祝いました。



▲実行委員会による準備



▲誓いを新たに

今年のテーマ「GIVE IT A TRY!!」新たな一歩の元に、実行委員会を中心となって進行され、来賓・恩師からの励ましを受けて、新成人の力強い決意表明が緊張した様子で述べられました。

式典の中で会場に家族からの温かいお祝いの言葉が流れ、「誰? 誰のお母さん? 誰のお父さん?」と思わず童心に返って、互いに顔を見合わせるほほえましいひとときもありました。久しぶりに出会った仲間たちと、大人への自覚と責任を誓い合って、盛大なうちに幕を閉じた旅立ちの1日でした。

広げよう 花と緑の輪

播磨町花と緑の協会

19

花といっしょに暮らす素敵な毎日

ことぶき大学園芸クラブ (部長 渡邊博昭さん) に お話をうかがいました。

Q. ことぶき大学園芸クラブとは?

A. 中央公民館で開催されている「播磨町ことぶき大学」園芸学科のメンバーが主になって、平成16年7月に新たに誕生したクラブです。現在26人で活動しています。

Q. クラブの活動内容は?

A. 園芸クラブでは、公民館内で園芸に関する講習を受けたり、花の施設の見学研修を行ってきました。しかし、さらに活動の幅を広げたい、今まで得た知識を生かして実際の花壇づくりをしたいという思いから、野添であい公園内の「コミュニティ花壇」2区画(40平方メートル)の花の植え付け・育成・実習を行うことになりました。

Q. 初めての花壇づくり、苦労されているのでは?

A. 苦労するのは水やりです。当番を決めて、夏の間は毎日、それ以外は1週間に2回、行っています。8月に種まき、



9月に植え付けをした葉牡丹は、種から育てたため大変でしたが、予想以上にきれいなものができたので、みんなで喜び合いました。メンバーには、花作りのベテランだけでなく、初心者も数多くいますが、一緒に花作りを楽しんでいます。

問い合わせ 都市計画課
☎0794(35)2366